

令和5年 第1回

福生市教育委員会定例会議事録

日 時：令和5年1月25日（水）午前10時00分

場 所：福生市役所第二棟4階委員会室

1 出席委員	教育長	石 田 周
	委員	加 藤 孝 子
	委員	渡 辺 浩 行
	委員	坂 本 和 良
	委員	野 口 哲 也
	委員	新 藤 美知子

2 事務局(説明員)	教育長(再掲)	石 田 周
	教育部長	町 田 高 司
	参事兼教育指導課長	勝 山 朗
	教育総務課長	中 島 薫
	教育部主幹	吉 本 一 也
	教育支援課長	大 楠 功 晃
	生涯学習推進課長	菱 山 栄三郎
	スポーツ推進課長	野 崎 昌 利
	公民館長	佐 藤 克 年
	図書館長	宮 林 和 也
	指導主事	古 川 裕 平
	指導主事	竹 内 秀 礼
	指導主事	田 畑 圭 洋

3 傍聴人 1名

4 議事日程

日程第 1	会議録署名委員の指名
日程第 2	教育長報告
日程第 3	議案第 1 号 令和 4 年度福生市教育委員会表彰者の決定について
日程第 4	議案第 2 号 福生市立学校教育管理職の人事異動の内申について
日程第 5	その他報告事項

【教育長】 ただ今から令和5年、第1回福生市教育委員会定例会を開会いたします。今年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

まず、日程についてお諮りいたします。日程第4、議案第2号「福生市立学校教育管理職の人事異動の内申について」につきましては福生市教育委員会会議規則第8条の規定に基づき、これを公開しない会議として日程第5「その他報告事項」の後に審議を行いたいと思いますが、御異議ございませんか。

（「異議なし。」の声あり）

【教育長】 御異議なしと認めます。よって議案第2号は公開しない会議とし、「その他報告事項」の後に審議をすることといたします。

これより本日の会議を開きます。これより日程に入ります。日程第1「会議録署名委員の指名」を行います。福生市教育委員会会議規則第19条の規定に基づき渡辺浩行委員、加藤孝子委員を署名委員として指名いたします。

次に、日程第2「教育長報告」を行います。教育長報告を、各担当部長より申し上げます。初めに、町田教育部長より報告いたします。

【教育部長】 それでは、私からは学校所管以外の教育長報告をさせていただきます。資料の3ページをお願いいたします。まず一番左の列、市の動きでございます。新型インフルエンザ等対策本部会議を书面開催等で随時開催しております。また、年末年始、市の施設は休業しましたが、教育委員会所管分を含め特に大きなトラブルはございませんでした。

続きまして、各課でございます。まず教育総務課でございますが1月6日、教育委員会表彰審査会が開かれまして、後ほど議案でお諮りいたします表彰者について審査したところがございます。また、1月12日には、東京都市町村教育委員会連合会第3回理事会、第2回理事研修会が開かれ、加藤委員に御出席いただいております。

次に、生涯学習推進課でございます。1月9日、福生市成人式でございます。委員の皆さまにも御出席いただき、大変ありがとうございました。対象者は534名で、出席者は339名でございました。

次に、スポーツ推進課でございますが1月7日、新春福生ウォーキングが行われ、参加者38名でございました。今年は三中の生徒4名と、校長先生にも参加をしていただきました。

次に、公民館です。12月9日、第10回となる公民館運営審議会が開かれまして、公民館長からの諮問等が議題となっております。

次に、図書館でございます。現在、リニューアル工事中の中央図書館でございますが、工事発注の際には分からなかった石綿含有建材、アスベストが発見されました。詳細につきましては、後ほど担当のほうから御報告させていただきます。私からは以上でございます。

【教育長】 次に、勝山教育部参事より報告いたします。

【教育部参事】 続きまして、学校教育に関する所管事務について御報告申し上げます。資料5ページをお願いいたします。8点ございます。1点は「行事等の実施状況について」でございます。

ア、中学校スキー教室についてでございますが、資料2記載の日程で中学校3校が2泊3日の日程で実施いたしました。特に大きな事故等はなく、無事に終えることができました。

イ、文化的行事についてでございますが福生第一小学校が1月20日、21日に展覧会を実施いたしました。ウ、道徳授業地区公開講座でございますが福生第四小学校、福生第六小学校、福生第七小学校の3校が1月21日に実施いたしました。

2点目、研究発表会についてでございます。

ア、福生市立学校教育研究会、報告会ですが、2月8日水曜日午後2時20分から福生第一中学校体育館にて開催いたします。今年度は国語部会、算数・数学部会、社会部会、特別支援情緒部会、健康教育部会の5部会が発表を行います。

イ、東京都教育委員会人権尊重教育推進校研究発表会ですが、福生第二小学校が指定校2年目を迎え、2月10日に研究発表会を実施いたします。教育委員の皆さまにおかれましては御多用の中と存じますが御参加いただき、御指導いただければ幸いです。

3点目、福生市立学校展覧会ですが1月27日から1月29日まで、こちらも例年どおり市民会館展示スペースにて開催いたします。

4点目、いじめ防止サミットでございます。1月17日午後1時45分から市役所第一棟2階会議室に各小中学校の代表児童生徒が集い、加えてファシリテーターとして都立福生高等学校、都立多摩工業高等学校の代表生徒計4名に参加いただき、いじめ防止サミットを開催いたしました。教育委員の皆さまにおかれましては当日御参加いただき、誠にありがとうございました。サミット会場と各学校をオンラインで結び、サミット会場での議論を踏まえた各学級での議論といった初めての試みでございました。当日は東京都教育委員会より指導部長及び指導主事2名に御出席いただき、指導部長からは閉会式で御講評を、指導部主任指導主事からは解散式でそれぞれ御講評をいただきました。より良いものにしていくための課題はございましたが、各学校で指導に携わる教員が創意工夫し、小学校低学年から中学生までいじめについて一人、一人が主体的に考え、自らの考えを表明し、他の児童生徒の意見を聴くことを通して、あらためて考える良い機会になったと考えているところでございます。

5点目、東京都教育委員会指定、就学前教育と小学校教育の一層の充実に関する研究指定地区事業研究発表会でございます。1月18日午後1時30分から、福生市民会館大ホールにて開催いたしました。連日御参加いただきました教育委員の方々におかれましては、重ねて御礼申し上げます。研究の概要を吉本主幹から説明した後、実践事例を小学校・幼稚園・こども園・保育園の教職員から御報告いたしました。

また、慶應義塾大学、中室牧子教授からは保育環境評価スケール調査報告を、正徳大学、河合優子教授からは、「就学前教育と小学校教育の円滑な接続に向けての取り組みの充実」というテーマで御講演を賜りました。

6ページをお願いいたします。6点目、文部科学大臣表彰被表彰者についてでございます。

福生第三小学校佐藤真琴主幹教諭、福生第一小学校工藤大典主幹教諭、福生第六小学校中島恵大主幹教諭。若手教職員等奨励賞として福生第一小学校平井孝記教諭が被表彰者に選ばれました。また、教職員組織表彰として福生第三小学校が選ばれました。

7点目、日米交流音楽会についてでございます。2月11日、午後1時から福生市民会館大ホールで開催いたします。

8点目、その他でございますが1点、令和4年度東京都教育委員会表彰（健康づくり功労）の被表彰者の決定についてでございます。前福生第六小学校学校薬剤師の吉野美佐子氏でございますが、45年にわたり学校薬剤師を勤め、学校環境衛生について管理、助言し、保健衛生の改善に貢献した功績が認められ、被表彰者として選ばれました。

最後に記載はございませんが、令和4年第12回の定例教育委員会教育長報告で御説明させていただきましたとおり、本日1月25日から市役所1階ロビーにて書写展を開催しておりますので、御報告をさせていただきます。私からの報告は、以上でございます。

【教育長】 以上でございます。報告は終わりました。御質問等ございましたら、お願いいたします。よろしゅうございましょうか。それでは、教育長報告を終わります。

次に日程第3、議案第1号「令和4年度福生市教育委員会表彰者の決定について」を議題といたします。中島教育総務課長より、内容説明をお願いいたします。

【教育総務課長】 それでは日程第3、議案第1号「令和4年度福生市教育委員会表彰者の決定について」、提案理由ならびに内容について御説明を申し上げます。7ページをお願いいたします。

本議案の提案理由でございますが、令和4年度福生市教育委員会表彰の表彰者を決定する必要があるため本案を提出するものでございます。教育委員会表彰につきましては、福生市教育委員会表彰規程に基づき実施するものでございまして、10月1日発行の広報ふっさ、10月15日発行の教育広報、またホームページ等で周知を行い、12月上旬までに推薦をいただき1月6日に福生市教育委員会表彰審査会を開催したところでございます。

審査会では被表彰者として適当であるかの審査を行い、9ページから10ページの被表彰候補者名簿の右側に丸印を記入しておりますが、名簿の番号1番から25番まで被表彰者として適当であるとの結果となっております。

表彰候補者推薦件数の合計につきましては、10ページの下方にございましており児童及び生徒の表彰では個人が10件、団体4件。学校教職員表彰では個人4件。個人及び団体の表彰では個人が4件、団体が3件となっております。全体で個人18件、団体7件、合計25件となっております。

なお、表彰式につきましては3月11日土曜日午前10時30分から、市民会館小ホールにて開催を予定しております。御審議を賜りまして原案のとおり被表彰者につきまして御決定くださいますよう、お願いいたします。説明は、以上でございます。

【教育長】 内容説明は終わりました。御質問等ございましたら、お願いいたします。

御質問等はいかがでしょうか、大丈夫でしょうか。ありがとうございます。ないようでしたら、質疑を終わります。お諮りいたします。議案第1号は、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

(「異議なし。」の声あり)

【教育長】 御異議なしと認めます。よって議案第1号は原案のとおり可決することといたします。

次に、日程第5「その他報告事項」について、その他報告事項1、「中央図書館改良工事(石綿除去)について」を宮林図書館長より説明いたします。

【図書館長】 それでは日程第5、その他報告事項1、「中央図書館改良工事(石綿除去)について」、御説明いたします。中央図書館改良工事にて撤去予定の天井材に石綿含有建材が発見されたため、経緯等について報告するものでございます。

撤去工事等を発注する際には竣工図などを確認し、石綿含有の可能性のある建材については事前に試験を実施しているところでございますが、本建材は竣工図を確認した際には「練り付け合板」としか記載がなかったため、通常の方法にて積算、発注しておりました。

契約確定後に、施工業者が開架室の天井に施工されている本建材を撤去した際に断面を確認したところ、合板と合板に挟まる形状で石綿含有建材が発見されました。石綿、いわゆるアスベストでございますが、法律により撤去方法が定められており、形状によりレベル1からレベル3に分類されます。

最も飛散の可能性の高いレベル1は断熱や耐火に用いた吹き付け材でございます。レベル2は煙突の耐熱材や、配管の継ぎ手部分のパッキンに含有しているものでございます。最後に、レベル3はプラスチック系の床材であるPタイルや、石綿をセメントに混ぜて加工したフレキシブルボードなどの成形板に含まれたものであり、飛散の可能性のないものでございます。

先ほど申し上げましたとおり、今回発見されたものは成形板でございますのでレベル3相当の建材で、そのままでは飛散の可能性はございませんが、本建材は合板の間に挟まる形になっているため合板と分離しなければ処分できないことから、東京都の多摩環境事務所の指導により飛散防止の養生等を行い管理型処分とすること、またメインの天井材のため数量が多いことから約5,500万円の別工事を発注し、適切に撤去処分をいたします。説明は、以上でございます。

【教育長】 内容説明は終わりました。質疑がございましたらお願いいたします。石綿は想定外だったわけですが適切に処理をしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。他に質疑はございませんでしょうか。ないようでしたら、質疑を終わります。

その他に、「その他報告事項」はございますか。委員の皆さまからは、何かございますか。坂本委員。

【坂本委員】 冒頭に教育委員会報告でありましたけれども、「いじめ防止サミット」は今回初めて市内全校をオンラインで結んでの取り組みということで、非常に画期的なことだと思います。

私どもは、学校現場の第一小学校のほうで拝見させていただきましたけれども全体会場と、あとはそれぞれの教室が、本当に一体となっていじめ防止についての話し合いができたと思います。本市ではネットワーク等の、またICTの機器の整備、いち早く取り組んだというものの成果の一つではないかというふうに考えております。

実際に初めてやったことですからうまくいったことばかりではなくて、うまくいかなかった部分もあったのではないかと思いますので、その辺のところを各学校からも意見を聴きながら今後のことについての改善策等につなげていただければと思います。本当に、お疲れさまでした。

【教育長】 ありがとうございます。この件について、他によろしいでしょうか。

今、お話があった改善策、課題もあったと思うのですがけれども田畑指導主事は直接担当しています。何か発言はありますか。

【指導主事】 「いじめ防止サミット」について御回答いたします。御意見、御指導をどうもありがとうございました。既に学校にはアンケートを取っておりまして管理職、各学年の担当教員、多くのアンケートが集まっております。

成果としましては、福生市全体で取り組んだことで児童生徒にもかなり緊張感があって、いじめ問題について重く受け止めているという児童生徒がとても多かったという教員の意見や、小・中・高さまざまな議論が飛び交うことで小学校低学年、中学年が思い付かないような意見を知ることができて、あ、なるほどって思いながら聴いている児童が多かったということと、5校時のサミットがモデルとなって6校時の議論がうまく進められた、テーマが身近なもので揺さぶられるものだったので、どの年齢でも考えやすかったというような意見が出ております。

また、今後の指導へ生かせるかという問いにつきましては、自分たちの問題は自分たちで解決するんだという主体性の芽が出てきたということに気づけたこと、学校を良くしたい、いじめをなくしたいという児童生徒の思いを間近で見て、教員がそれを支えていくことの重要性を感じ、それが教員自身の課題であると認識できたこと、いじめは何げないことから起こり得るものであるということが理解できたこと、何げない言葉が人を傷つけてしまうことがある、これは子どもたちの言葉の中から教員がアンケートに書いてくれているものです。いじめはどのような場面で起こるかは分からない、誰の身にも起こり得ることだと知ることができた、ようなことが成果として挙がっております。

一方、課題としましては配信の問題、声の小ささの問題や6校時、各教室で議論を行うに当たって深めるまでは足りなかった。これは低学年、中学年も、中学校においても、もう少し時間があれば「いじめ防止サミット」の最後に自分たちの宣言について、もう少し深く考えられた。

また、小学校低学年については、少し時間が長くて途中で飽きてしまうような子もいた。た

だ、中には先生が適切に声掛けを、解説をしたり友達同士で、隣同士で「あれはいじめだよね」って話しながら見ることで、低学年でも参加することができたという意見も同じぐらい頂いております。

やはり配信を見るということに対して、例えば来年度に向けて見続けるだけではなくてリアルタイムで、皆さんは今回で言うと、これはいじめだと思えますか、思いませんかと一斉にアンケートを取ってグラフをぱっと出して、それについて議論をしていくとか、そういうリアルタイムの相互のやり取りが実現されると、より学校も参加意識が高まっていくんじゃないかなというのは今のところの感想としては思っておりますので、御指導いただいたことを基に、また来年度に向けて準備していきたいと思っております。以上です。

【教育長】 よろしいでしょうか。課題の部分をしっかり受け止めてどういうふうにしていくか、またぜひ議論していきたいと思っております。

なお、東京都教育委員会のいじめ問題対策委員会が2月にあるのですが、そこに今回の事例を公表してほしいというお話がきていて、場合によっては中学生がそこにオンラインになるかもしれません、参加して事例報告をさせていただくことになるかもしれません。

では、他に委員の皆さまからございますか。よろしいですか。それでは、ここから非公開の議事に入ります。

暫時休憩いたします。